

## 平成25年度

### 第2回 倫理・利益相反委員会 会議記録概要

日 時：平成25年5月23日（木） 15:00～17:00

場 所：第3会議室

出席者： 委員長 富永祐民  
委 員 豊嶋英明、岡村幹吉、村上健次、水谷博之、酒井一、鈴木隆雄、  
鳥羽研二、吉野隆之、町屋晴美

欠席者： 委 員 八谷寛

出席委員数/全委員数： 10人/11人

#### 審議事項

申請課題数：一部変更申請 1件

新規申請課題 4件

合 計 5件

その他審議事項は特になし

#### 申請課題について

No. 1	受付番号：521-2 課 題 名：Multimodal Neuroimaging を中心とした Alzheimer 病発症を修飾する 認知予備能（神経ネットワークからみた脳の予備能）の評価法の開発 申 請 者：中村 昭範 審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏 まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。 審査結果： 承認
-------	--

No.2	<p>受付番号：638</p> <p>課題名：COPD 急性増悪による入院患者における EXACT (Exacerbations of Chronic Obstructive Pulmonary Disease Tool) 質問紙日本語版の妥当性の検証に関する研究</p> <p>申請者：西村 浩一</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：条件付承認 (修正内容の確認をもって承認とする。)</p> <p>〈条件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収集データより妥当性を判断するための解析方法・判断方法を記載すること。</li> <li>・ 外来患者用の同意書(様式1-3)が抜けているので作成すること。</li> <li>・ 様式1-1 10. I 及び研究計画書に、臨床研究に関する倫理指針を遵守する事を追記すること。</li> <li>・ 様式1-2 説明書に対象者に誤解を与えてしまう表現があるので記載を改めること。</li> </ul>
No.3	<p>受付番号：639</p> <p>課題名：オプティブルー (ZCB00V) 挿入後の視力の立ち上がり、安定性および質を前向きに調査する多施設共同の観察研究</p> <p>申請者：福岡 秀記</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.4	<p>受付番号：640</p> <p>課題名：老化に関する長期縦断疫学研究 (NILS-LSA) における郵送調査</p> <p>申請者：鈴木 隆雄</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.5	<p>受付番号：641</p> <p>課題名：高齢者・認知症患者に対するロボット表情効果の研究</p> <p>申請者：近藤 和泉</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>